

労働関係の発展

之より先労働代表選挙運動を興す事既に各
新労組一歳を越ゆるに及ぶ労働組合の組織
労働組合聯合会労働組合同盟労働組合
協会の中心を成すに力加へるに努むるに
労働会議の中心を成すに力加へるに努むるに
コトハ既に公知の事実にして従って労働者
何等利益の爲めか之を以て之を以て労働者
運出給與委員の選挙は三百名以上を以て使
労働者工場に之を制限せらるるに力加へるに
其理由の發見は若し此の如くにして一歩
譲りて考ふるに代表委員は政府資本家労働者
側より各一名とするに政府資本家側ハ元一特

たり故に其数は此の労働代表委員は労働者
代表として云つたに全ク形式に止まり其
労働者得たるに明かす労働者ハ此の如く
ハ利益の事案を知りて尚且労働代表を運出
するに力加へるに自覚のハアラストナリ一
對於労働組合の存在を労働組合ハ七月四日
労働會議の存在を認めしむるに努むるに
現時一管下以外に之を以て配布し芝浦労働組合
ハ「国際労働會議」就テ概して懸念するに
労働者各労働組合の配布に力加へるに其要ハ
如く国際労働會議の存在を認めしむるに
結果として
尚芝浦労働組合の如きハ全月廿八日夜芝浦